

# 日本西洋史学会 第56回大会のご案内

早春の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、すでにお知らせしましたとおり、来る5月13日(土)・14日(日)の両日、千葉大学を主催校として日本西洋史学会第56回大会を開催いたしますので、ここにご案内申し上げます。

つきましては、大会へのご出欠を同封の葉書にて、**4月10日(月)まで**にお知らせください。

また、大会参加費および懇親会参加費は、当日の混雑緩和のため、同封の郵便振替用紙にて、注意事項をご参照の上、**4月10日(月)まで**にお振込みください。

多数の皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

2006年3月

日本西洋史学会第56回大会準備委員会

代表 小沢 弘明

## 大会プログラム

### 第1日目：5月13日(土) 千葉大学 西千葉キャンパス

- \*理事会 11:30～12:30
- \*受付開始 11:30
- \*公開講演 13:00～17:30 けやき会館大ホール

#### 「世界史とヨーロッパ史」

主講演者：樺山 紘一(印刷博物館)

「歴史家たちのユートピアへー国際歴史学会議、100年の挑戦」

南塚 信吾(法政大学)

「おくれたヨーロッパとすすんだアジア」

副講演者：高山 博(東京大学)

「グローバル・ヒストリーー近代歴史学の終焉」

秋田 茂(大阪大学)

「グローバルヒストリーの構築と西洋史研究ー関係史の視点から」

- \*総会 17:30～18:00
- \*懇親会 18:30～20:00

### 第2日目：5月14日(日) 千葉大学 西千葉キャンパス

- \*受付開始 9:00
- \*部会別自由論題報告 9:30～15:45 工学部15号棟・17号棟 ※詳細はp.2～p.5参照
- \*小シンポジウムI 9:30～12:30 大学院自然科学研究科棟 ※詳細はp.6参照

#### 「地域概念としてのヨーロッパ」

- \*小シンポジウムII 13:30～17:00 大学院自然科学研究科棟 ※詳細はp.6参照

#### 「方法としてのジェンダー／セクシュアリティ」

※5月13日(土)の公開シンポジウムは、けやき会館内別室にも同時中継する予定です。

**[古代・中世史部会] 工学部 17号棟 111 講義室** .....

1. 杉 亜希子 (リバプール大学) エジプト、イドウトのマスタバ墓供物リスト復元への考察  
ー地下埋葬室壁画の修復プロジェクトより  
司会者 畑守 泰子 (松山大学)
2. 上野久美子 (名古屋大学) アッティカ墓碑にみる女性とその社会的結合関係  
司会者 桜井万里子 (日本学術会議)
3. 米本 雅一 (同志社大学) キケロのコンティオ  
ー修辞学作品を中心に  
司会者 砂田 徹 (北海道大学)
4. 大月 康弘 (一橋大学) ローマ皇帝称号問題と中世キリスト世界の秩序原則  
司会者 高山 博 (東京大学)
5. 千脇 修 (早稲田大学) テキストとしての『ゲルマニア』  
ー農地制度・政治組織・従土制  
司会者 井内 敏夫 (早稲田大学)
6. 橋川 裕之 (日本学術振興会) 13世紀ビザンツにおける神学とアイデンティティ  
ーフィリオクエ論争の再燃をめぐって  
司会者 大月 康弘 (一橋大学)
7. 川原田知也 (中央大学) 聖霊と説教師  
ージャック・ド・ヴィトリから見た13世紀前半における聖霊降臨祭説教のメッセージ  
司会者 大黒 俊二 (大阪市立大学)

**[中・近世史部会] 工学部 17号棟 112 講義室** .....

1. 村上 司樹 (東京都立大学) 紀元千年前後のバルセロナ伯領における修道院と地域社会  
ーサン・クガト・ダル・バリェス修道院の事例から  
司会者 杉崎泰一郎 (中央大学)
2. 小山 寛之 (早稲田大学) 12世紀における証書の作成と記憶の操作  
ーマインツにおける St.Peter 聖堂参事会の興隆とその政治史的意義をめぐって  
司会者 岩波 敦子 (慶應義塾大学)
3. 内田 亮 (日本大学) 中世盛期フランス王領地の騎士身分  
ー国王役人編成および都市出身層の関わりを中心に  
司会者 渡辺 節夫 (青山学院大学)
4. 舟橋 倫子 (慶應義塾大学) 中世盛期ベルギー修道院の所領集積  
ーアフリヘム修道院領をめぐって  
司会者 山田 雅彦 (京都女子大学)
5. 梁川 洋子 (関西大学) 中世後期ウェールズ辺境における所領経営  
ーカルディコット荘園を例に  
司会者 新井由紀夫 (お茶の水女子大学)
6. 小沼 明生 (東京都立大学) ドイツ中世後期の都市における公共建築と建築政策  
ー15世紀レーゲンスブルクの「建築局会計簿」を中心に  
司会者 佐久間弘展 (早稲田大学)
7. 飯尾 唯紀 (日本学術振興会) 近世ハンガリーにおける所領の治安維持  
司会者 戸谷 浩 (明治学院大学)

**[近世史部会] 工学部 17号棟 113 講義室** .....

1. 鴨野洋一郎 (東京大学) 15世紀後半から16世紀前半にかけてのイスタンブルにおけるフィレンツェ居留民社会  
ー居留民規約の内容を中心に  
司会者 堀井 優 (広島修道大学)

2. 早川 朝子 (国際基督教大学) アウクスブルクの再洗礼派に与した人々  
 - 租税台帳から探る  
 司会者 森田 安一 (日本女子大学)
3. 中平 希 (津山工業高等専門学校) 税関連訴訟から見る近世ヴェネツィア共和国のテッラフェルマ支配  
 司会者 高田京比子 (神戸大学)
4. 鈴木周太郎 (一橋大学) 建国期アメリカにおけるメアリ・ウルストンクラフト受容  
 - 英国からアメリカへの思想の流れのなかで  
 司会者 有賀 夏紀 (埼玉大学)
5. 野澤 丈二 (パリ第4大学) 17世紀における欧州産葡萄酒の海外市場  
 - 平戸・長崎オランダ商館における事例について  
 司会者 深沢 克己 (東京大学)
6. 田中 良英 (日本学術振興会) 18世紀ロシアにおける「寵臣」政治  
 - エカチェリーナ1世時代のA. П. メンシコフの役割を中心に  
 司会者 土肥 恒之 (一橋大学)

**[近代史部会Ⅰ] 工学部 15号棟 110講義室** .....

1. 青柳かおり (日本学術振興会) アメリカ革命と主教制教会  
 司会者 西川 杉子 (東京大学)
2. 深沢 克己 (東京大学) 18世紀マルセイユのフリーメイソン  
 - 研究史・史料・問題提起  
 司会者 宮崎 揚弘 (帝京大学)
3. 山岸 拓郎 (専修大学) フランス革命初期における聖職者財産国有化の提案についての一考察  
 - タレーランの提案の分析を中心に  
 司会者 山崎 耕一 (一橋大学)
4. 根岸 美幸 (京都大学) 革命期フランスの土木技師と「共和国」  
 司会者 山崎 耕一 (一橋大学)
5. 伊丹 一浩 (茨城大学) 19世紀フランス・オート＝アルプ県における堤防組合の分析  
 司会者 榎原 茂 (島根大学)
6. 岡部 造史 (成蹊大学) フランス第三共和政における児童保護政策の論理  
 - テオフィル・ルーセルを中心に  
 司会者 渡辺 和行 (奈良女子大学)
7. 時野谷 亮 (早稲田大学) ドイツ南部中等諸邦 (バイエルン王国・ヴュルテンベルク王国) とクリミア戦争 (1854-1856年)  
 司会者 丸島 宏太 (姫路獨協大学)

**[近代史部会Ⅱ] 工学部 15号棟 109講義室** .....

1. 上宮 真紀 (甲南大学) イギリスにおけるプラスバンド運動の拡大と変容  
 - Volunteer Movement を中心に  
 司会者 高田 実 (九州国際大学)
2. 藤田 祐 (東京大学) 土地問題と進化思想家  
 - A・R・ウォレスの土地国有化論をめぐって  
 司会者 高田 実 (九州国際大学)
3. 玉利 泉 (鹿児島大学) 戸主選挙権とイギリス議会制民主主義  
 - なぜ、戸主選挙権は容易に男性普通選挙権に替わらなかったのか?  
 司会者 村岡 健次
4. 大井 知範 (明治大学) 19世紀中葉オーストリア帝国の世界科学調査航海と植民地構想  
 - フリゲート艦ノヴァラ号の世界遠征をめぐって  
 司会者 永原 陽子 (東京外国語大学)



**[近・現代史部会 III] 工学部 17号棟 211 講義室** .....

1. 高草木邦人 (日本大学) 十九世紀末ルーマニアにおける社会主義と議会体制  
 - 1899年の社会民主労働者党の解党を中心に  
 司会者 南塚 信吾 (法政大学)
2. 吉田 裕季 (立正大学) ハンガリーの領土問題をめぐるカーロイ = ミハーイ政権の外交と連合  
 司会者 羽場久美子 (法政大学)
3. 香坂 直樹 (東京大学) 両大戦間期チェコスロヴァキア共和国内におけるスロヴァキア地域の地位に関する諸構想  
 司会者 林 忠行 (北海道大学)
4. 新井 正紀 (千葉大学) ソ連邦、ウラル地方における文化啓蒙活動の展開  
 - 1920年代末から1930年代  
 司会者 富田 武 (成蹊大学)
5. 仲津由希子 (東京大学) A. ザレスキのイタリア・ファシズム評価  
 - ビウスツキ派政治家の思想の一断面として  
 司会者 安井 教浩 (長野県短期大学)
6. 長島 大輔 (東京大学) ユーゴスラヴィアにおける宗教と民族主義の関係  
 - 1960年代初頭～1974年のボスニアを中心に  
 司会者 柴 宜弘 (東京大学)
7. 松戸 清裕 (北海学園大学) 「フルシチョフ改革」期のソ連における地方行政  
 司会者 松井 康浩 (香川大学)

**[近・現代史部会 IV] 工学部 17号棟 213 講義室** .....

1. 白川 耕一 (國學院大學) 20世紀前半ドイツにおける自治体福祉政策の展開と初期的福祉国家  
 - デュースブルク市の事例を中心に  
 司会者 川越 修 (同志社大学)
2. 北村 厚 (九州大学) 戦間期ドイツにおける「パン・ヨーロッパ」運動 1926 - 1930年  
 司会者 石田 勇治 (東京大学)
3. 柳原 伸洋 (東京大学) 空爆の「脅威」とドイツ民間防空団体  
 - ヴァイマル期を中心に  
 司会者 熊野 直樹 (九州大学)
4. 高橋 典子 (名古屋大学) 国家社会主義ドイツにおける社会政策的租税制度としての所得税制  
 司会者 古内 博行 (千葉大学)
5. 穴山 朝子 (成蹊学院史料館) ナチ政権下の帝国文化院と帝国音楽院にみるナチ芸術文化政策  
 司会者 若林美佐知 (お茶の水女子大学)
6. 佐藤 公紀 (ベルリン工科大学) 社会復帰と規律  
 - ヴァイマル期における監獄制度の改革と受刑者処遇の実態  
 司会者 相馬 保夫 (東京外国語大学)
7. 長田 浩彰 (広島大学) ある「ドイツ・ユダヤ人」の非ナチ化  
 - エルヴィン・ゴルトマンの事例 (1947-51)  
 司会者 芝 健介 (東京女子大学)

## 小シンポジウムⅠ

5月14日(日) 9:30～12:30 大学院自然科学研究科棟大会議室

### 「地域概念としてのヨーロッパ」

- 報告者 篠原 琢(東京外国語大学)  
「中央ヨーロッパ論と『オーストリアの国家理念』」  
古谷 大輔(大阪外国語大学)  
「バルト海帝国とスウェーデン・アイデンティティ」  
千葉 敏之(東京大学)  
「オットー朝下におけるローマ帝国の復興とスクラヴォニア」

## 小シンポジウムⅡ

5月14日(日) 13:30～17:00 大学院自然科学研究科棟大会議室

### 「方法としてのジェンダー／セクシュアリティ」

- 報告者 日暮美奈子(専修大学)  
「19/20世紀における婦女売買の再考察—女性とヨーロッパを越えて」  
菊川 麻里(日本大学)  
「〈ジェンダー〉と歴史叙述—イタリアの研究史から」  
星乃 治彦(福岡大学)  
「ナチズムと『解放』の幻影—キア・ヒストリーの射程」  
新保 淳乃(川村学園女子大学)  
「ジェンダーと美術史—聖母マリア／エヴァ」

---

## 付記

部会別自由論題報告は各報告とも発表30分、質疑応答15分です。また、各報告の時間帯は以下のようになっています。

第1報告 9:30～10:15      第2報告 10:15～11:00      第3報告 11:00～11:45      第4報告 11:45～12:30  
第5報告 13:30～14:15      第6報告 14:15～15:00      第7報告 15:00～15:45

\*休憩室 : 工学部17号棟215講義室

\*書籍販売: 工学部17号棟2階特別教室

\*学会当日、0歳児から小学生低学年児童の託児室を千葉大学キャンパス内にご用意させていただく予定ですが、ご希望される方は当委員会宛 **4月20日(木)まで**に直接お問い合わせください。

## 注意事項

1. 同封いたしました返信葉書にて、**4月10日（月）までに出欠のお返事をお知らせください**。今回を含めて過去3大会に出欠のご連絡がない方には、来年以降、大会のご案内を差し上げることができなくなりますのでご注意ください。
2. 大会参加費の支払いは、当日の混雑緩和のため、同封の郵便振込用紙にて前納をお願いいたします。振込みの締切日も大会出欠と同じく**4月10日（月）**とさせていただきます。なお、領収書は大会当日に受付でお渡しいたします。参加諸経費は次のとおりです。

**大会参加費：3,000円 懇親会参加費：6,000円 2日目弁当費：1,000円**

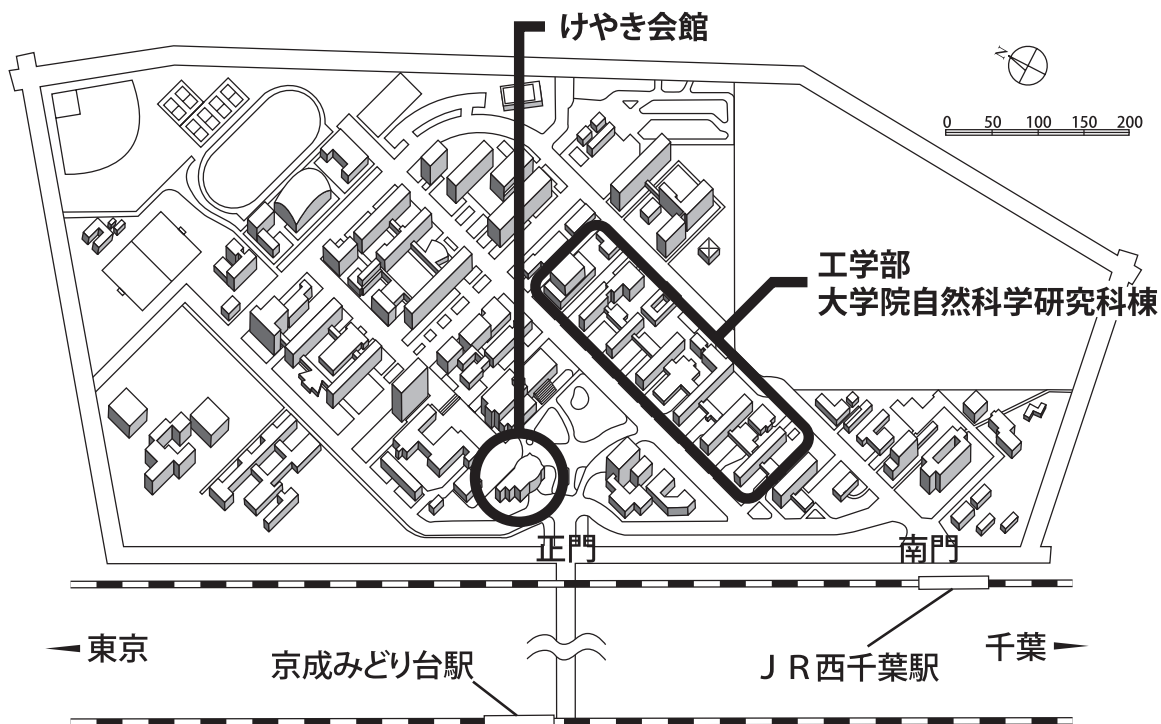
<p>口座番号：00160-6-741388 加入者名：日本西洋史学会第56回大会準備委員会</p>
--

3. 大会参加費等を前納され、その後都合により大会への出欠が不可能になった場合には、5月8日（月）までにその旨文書にて、準備委員会までお申し出ください。
4. 会場は 13日：けやき会館、14日：工学部（15号棟・17号棟）および大学院自然科学研究科棟です。
5. 受付は次の場所に設置されます。  
**13日：けやき会館 14日：工学部17号棟**
6. 大会1日目はけやき会館内にてお飲み物のサービスがあります（食事はありません）。2日目の昼食は第1食堂をご利用いただけます。また弁当も用意できますので、事前にお申し込み下さい。昼食場所にはカフェテリアをご利用下さい。
7. 大会両日の連絡先は次のとおりです。  
**TEL：043-290-2302**
8. 大会施設には駐車スペースがございません。車でのご来場は、ご遠慮ください。
9. 千葉大学への交通は次頁をご覧ください。

**日本西洋史学会第56回大会準備委員会**  
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 千葉大学文学部内  
Tel/Fax 043-290-2302  
E-mail [info@seiyoshi.com](mailto:info@seiyoshi.com) <http://www.seiyoshi.com/>

交通案内・学内配置図

千葉大学 西千葉キャンパス



J R 西千葉駅より 正門まで徒歩 10 分 南門まで徒歩 2 分  
 京成みどり台駅より 正門まで徒歩 7 分

工学部・大学院自然科学研究科棟配置図

